会長就任の御挨拶

釧路市医師会

会長　久島　貞一

この度、釧路市医師会会長として三期目を迎えることになりました。宜しくお願い申し上げます。

さて、釧路市医師会は釧路市、釧路町、厚岸町、浜中町、標茶町、弟子屈町、白糠町、および鶴居村、すなわち釧路医療圏すべての市町村の医師が会員となっている医師会です。現在、開業医会員77名、勤務医会員180名、257名の会員によって構成されています。この広大な圏域で医療施設に従事する人口10万人あたりの医師数、外来医師偏在指標は全国平均を大きく下回る水準です。

医師不足のこの地域では救急医療体制の維持が重要な課題です。初期救急医療については、釧路市、釧路町では医師会会員による休日祝日在宅当番、夜間急病センターにより体制を整備しており、併せて市内基幹病院の連携によって二次、三次救急が何とか維持されておりますが、開業医の高齢化が進み、医師の働き方改革が叫ばれる中、昼夜を問わず勤務されている現場の医師の献身にすがり続ける状況は限界にきていると思われます。釧路から距離のある町立厚岸病院、標茶町立病院、そして弟子屈町では摩周厚生病院が初期救急や二次救急を行っております。いずれも病床機能の再検証を要請されておりますが、地域住民にとっては無くてはならない病院です。圏域内の医療機関そして医療関連専門職につく方々が信頼を醸成し、連携しながら役割を分担し、地域の皆様が安心して暮らせる環境を整えることが必要です。

医師不足や偏在の解消も強く求められます。そんな中、ドクターヘリが10周年を迎え、皆様の信頼をいただきながら無事故で順調に運航されていることは大変嬉しく思っています。

退院した患者さんの受け皿となる介護施設の整備、在宅医療の充実、健診センター、看護専門学校の運営、CKDネットワークの推進、加えてPCR検査センターの設置など他の課題も山積しております。行政とも手を携え、釧路市医師会会員の皆様と共に解決に向けて前に進む所存です。

お知らせ

厚生労働省委託事業
令和２年度院内感染対策講習会について（オンライン配信のご案内）

◇地域保健部◇

院内感染対策の一環として、例年、標記講習会が開催されておりますが、今年度は新型コロナウイルス感染防止対策のため、受講対象者をすべての医療従事者とし、YouTubeを通じたオンラインによる動画配信形式により実施されます。

また、例年実施されている講習内容（対象者が担う役割に応じた下記の３つの区分）に加えて、「新型コロナウイルス感染症に関する特別講習会」が新設されております。

各講習会の配信開始時期はそれぞれ異なり、専用サイトや都道府県を通じて随時案内するとされておりますが、既に「新型コロナウイルス感染症に関する特別講習会」が公開されておりますので、適宜ご参照くださいますようご案内いたします。

講習内容

講習会①　特定機能病院向け（配信期間：12月頃～翌年３月中旬頃）

講習会②　地域において指導的立場を担うことが期待される病院向け（配信期間:12月頃～翌年３月中旬頃）

講習会③　地域の医療連携体制が求められる病院、診療所、助産所等向け（配信期間:12月頃～翌年３月中旬頃）

講習会④　新型コロナウイルスについて（特別講習会／配信期間：７月～翌年３月中旬頃）

専用サイトおよびアクセスに使用するID・パスワードは次のとおりです。

専用サイト　http://www.kankyokansen.org/modules/innaikansen/

ID　innaikansen

パスワード　Tm3Rg6Fv